



シリーズになっている人気の「もったいないばあさん」絵本。「もったいない、もったいない」とお決まりのフレーズで、ものの大切さを教えてくれます。

お子さまにとって良い所はこんなところです。

- 生活習慣の形成につながる。
- ものの大切さ、なぜ大切にすると良いのか、考えるきっかけになる。

「ものの大切さ」を理解することは乳幼児のお子さまの発達では難しいこともあるでしょう。言葉で説明して、すべて理解できることがなかなかありません。説明して理解してもらうことも大切ですが、それと同時に、「ものを大切にすること」を習慣として行っていくことは明日からでもできることです。ごはんつぶをきれいに残さず食べる、部屋に誰もいない時は電気を消すなど、普段の習慣が正しい理解につながることでしょう。

